7/30[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible]

[illegible] [illegible] [illegible]

[illegible]TEL.048(862)0355[illegible].048(866)0425

[illegible] TEL.026-235-1321

公正な税制を求める市民連絡会

私たちの暮らしと税制を考えよう!

～財源確保して社会保障の充実を～

財政や税制は、経済の発展や一部の大企業等を潤すためのものではなく、すべての人が人間らしく生きることを支えることにこそ、その存在意義があるはずです。財源がないとして、教育、医療、介護、年金、障害、生活保護等の社会保障のあらゆる分野で削減を進めるのではなく、人間の暮らしを支える税制への転換が必要です。

先般、パナマ文書により、世界の元首や大企業がタックスヘイブン（租税回避地）を利用した税逃れを行っている実態が暴露されました。この文書には約400の日本の企業や個人の情報も含まれています。一部の大企業等が課税を逃れ、その穴埋めを市民が追うという不公正な税のあり方は是正されなければなりません。

本集会では、基調講演をはじめ、社会保障の各分野からの報告、タックスヘイブンの闇についての報告をいただきます。人間の暮らしを支える公正な税制への転換を求め、現場から声をあげていきましょう!多くの皆さまのご参加をお待ちしています。

プログラム

講　演

公正な税制を求める市民運動が、なぜ、今必要か

宇都宮 健児氏（弁護士、元日弁連会長、公正な税制を求める市民連絡会共同代表）

当事者発言

子どもの貧困、教育、医療、生活保護の現場から

基調講演

（仮テーマ）

財源を確保して社会保障の削減から充実へ

講師　**高端 正幸**氏（埼玉大学准教授）

報　告

パナマ文書とタックスヘイブンの闇について

講師　**合田 寛**氏（公益財団法人政治経済研究所理事）

日　時

7/30（土）

13:30から（12:30受付開始）

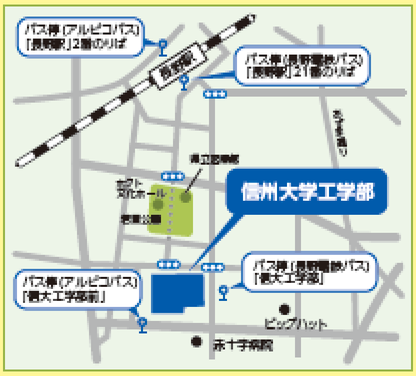
資料代：1,000円

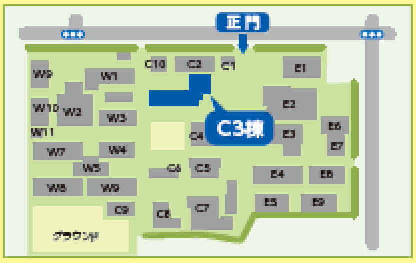
※お支払いが難しい方は入場時にお声をおかけください。
無料で資料をお渡しします。

会　場

信州大学工学部
C3棟（講義棟）301番教室

長野市若里4丁目17番1号
JR長野駅から路線バスあり（徒歩20分）
http://www.shinshu-u.ac.jp/guidance/maps/map03.html


バス停（アルピコバス）「長野駅」2番のりば
長野駅
バス停（長野電鉄バス）「長野駅」21番のりば
県立図書館
ホクト文化ホール
若里公園
信州大学工学部
バス停（アルピコバス）「信大工学部前」
バス停（長野電鉄バス）「信大工学部」
ビッグハット
赤十字病院


正門
C10
C2
C1
E1
W9
W1
W10
W2
W3
E2
W11
C4
C3棟
E3
E6
E7
W7
W4
W5
C6
C5
E4
E8
W6
W8
C9
C8
C7
E5
E9
グラウンド

事務局連絡先　弁護士／猪股 正　さいたま市浦和区岸町7-12-1　東和ビル4階　埼玉総合法律事務所　TEL.048(862)0355　FAX.048(866)0425
現地連絡先　長野中央法律事務所 TEL.026-235-1321